

ジェンダー（LGBTQ）への理解と支援

- 1 ねらい 医療従事者側の性的マイノリティに関する正しい理解
多様な性の人たちへの受診・入院することを想定したシステム作りの在り方を学ぶ
- 2 主 催 公益社団法人富山県看護協会
- 3 日 時 令和7年11月19日(水) 9:30 ～ 16:30
※受付は開始30分前から行います
- 4 会 場 富山県看護研修センター
- 5 講 師 富山大学附属病院 形成再建外科・美容外科 教授・診療科長 佐武 利彦
岡山大学大学院保健学研究科 博士後期課程 江口 珠美 【Zoomにて講義】
女性クリニックWe富山 産婦人科医師 県議会議員 種部 恭子
- 6 対象者 新人～Ⅳ
- 7 受講料 会員 3,500円 非会員 7,000円
- 8 定 員 70人
- 9 プログラム

時 間	内 容	講 師
9:30 ～ 11:00	開催のあいさつ 講師の紹介 【講義】 ・性別不合の基礎知識 ・性別不合に対する外科診療 ・富山大学附属病院ジェンダーセンター設立について ・富山大学附属病院での診療 ・北陸GI研究会について ～ 休憩 ～	佐武 利彦
11:10 ～ 11:30	【グループワーク】・自施設の現状について	
11:30 ～ 12:30	【講義（Zoom）】 ・LGBTQへの個別性の対応 ・性的志向にまつわる困難、思い ・性自認にまつわる困難、思い ・医療の場での対応	江口 珠美
12:30 ～ 13:30	～ 休憩 ～	
13:30 ～ 16:20	【講義・演習】 ・ジェンダーについて ・性的マイノリティについて ・身体的治療について ・社会における摩擦（事例検討含む） ・ハラスメント、アウティングの防止	種部 恭子
16:20 ～ 16:30	質疑応答	
16:30	終了のあいさつ アンケート記入	